

A 4 ブックトークの仕方

2 教科書関連単元 (1) 光村図書

『大造じいさんとガン』と関連させて 国語科 5年

.....

5年国語科学習(読書指導)活動案

1 教材名 学習したことを生かして「大造じいさんとガン」

2 本時の目標

- ・「大造じいさんとガン」の作者椋鳩十について知り、椋鳩十の作品を読んだり他の作品に関心を持ったりするようにさせる。

3 本時の展開

学習活動と内容	担任の支援	司書教諭の支援(太字は準備)
今日の学習目当てについて話し合う。 椋鳩十 物語の紹介 椋鳩十の生涯について知る。 椋鳩十の作品を知る。 作品名と簡単な内容 「栗野岳の主」の話を知り、感想を書く。 「片耳の大鹿」を黙読し、感想を書く。 「大造じいさんとガン」の学習に関心を持たせる。	・「大造じいさんとガン」の作者について知っていることを発表させる。 ・今日の学習の内容を知らせる。 ・落ち着いて聞けるようにさせる。 ・読みの苦手な児童には、漢字の読み方などを指導する。 ・簡単な感想を書かせる。 ・「大造じいさんとガン」にも椋鳩十の考えがどのように反映されているかなどと学習への意欲を持たせる。	椋鳩十の作品 椋鳩十の生涯についての資料 ・椋鳩十の生涯を簡単に説明する。 自然愛好家、講演多数 ・椋鳩十の作品をブックトーク的に紹介する。 「孤島の野犬」 「マヤの一生」 「月の輪グマ」 「感動は心の扉を開く」など ・ゆっくり読み聞かせする。 ・読むことにあまり関心を示さない児童には、場面を指定して読むようにさせる。 感想メモの用意 ・早く書けた児童には、他の本を薦める。

@評価

- ・椋鳩十について理解を深めることができたか。
- ・「片耳の大鹿」などの作品に関心をもって読もうとしたか。